

# 社会的に共有された学習調整の視点提示が 授業実践型相互教授による算数グループ学習に及ぼす効果 (3) —仲間が他者の学習を調整する発話機能に着目して—

町 岳 (静岡大学)

キーワード：社会的に共有された学習調整，授業実践型相互教授，発話機能

## 問題と目的

自己調整学習研究では，これまで一個人における自己調整の機能に焦点が当てられてきたが，近年は協働的作業の文脈における自己調整にも注目が集まるようになってきた。町(2019a, b)は，授業実践型相互教授(Reciprocal Teaching in the Classroom; 以下 RTC)に，「社会的に共有された学習の調整 (Socially Shared Regulation of Learning; 以下 SSRL)」(Hadwin 他, 2011)に基づく振り返りの視点を加えた授業デザインの効果を検討した。その結果，「協力」，「配慮行動」，「援助要請」，「援助提供」の 4 つの視点の自己効力感が向上する等の効果が見られた。本研究では，上記デザインの効果を，発話のカテゴリ分析という，質的な側面から検討する。

## 方 法

**対象と時期** 都内公立小学校 3 年生 A 学級 22 名，B 学級 18 名の計 40 名の児童を対象に，2018 年 10 月に実施した。A 学級を RTC に SSRL に基づいた学習調整の視点を提示する介入群，B 学級を RTC のみの対照群とし，両群への学習効果を比較するとともに，実践後の対照群に対するフォローとして，学習調整の視点を提示する指導を行なった。

**授業デザイン** 3 年生の算数「小数」(12 時間扱い)の単元で，約 15 分間の集団検討場面でグループ学習を 5 回取り入れた。1 回目のグループ学習は，RTC の枠組みによらない自由な話し合いによるものとし，第 2～5 回で RTC によるグループ学習を取り入れた授業を行った。

**介入群の SSRL 教示** 介入群では，第 2 回のグループ学習に入る前に，RTC の話し合いの手順に加え，SSRL に基づく学習調整の視点として，「協力」，

「聞き方」，「笑顔」，「質問」，「教え方」の 5 つを提示。振り返りカードを使って，毎回のグループ学習後に，自分たちの学習を振り返らせた。

**グループ内発話分析手順** 両群から各 3 グループの学習の様子 (5 回) をビデオと集音マイクにより記録し，グループ学習における発話をプロトコルに起こした。分析対象としたのは，そのうち，担任によって「グループの中で，友達に教えるのが一番うまい」とされる児童の発話である。

SSRL に基づく学習調整に対応させて，「協力」，「視点取得」，「配慮行動」，「援助要請」，「援助提供」の方略活用の発話カテゴリーを設定した。また学び合いにおいて，仲間が他者を調整する際の発話機能(Hadwin 他, 2005)に着目し，各カテゴリーの発話を，直接的に友達に働きかける「直接的調整機能 (友達への質問や助言等)」と，間接的に友達に働きかける「間接的調整機能 (友達の考えを意図的に引き出そうとする質問等)」に分類した。

## 結果と考察

授業前後の各カテゴリー発話の出現率について， $\chi^2$ 検定により検討した結果，出現率に有意差が認められなかった( $\chi^2(9)=7.501$ , ns)。次に，授業前後の直接的・間接的発話の出現率について同様に検討した結果，出現率に有意差が認められ( $\chi^2(3)=20.589$ ,  $p<.01$ )，残差分析の結果，授業後の介入群の間接的調整機能の発話の出現率が高く，直接的機能発話の出現率が低く，授業後の対照群ではその逆であることが示された。これは SSRL による学び合いの自己調整を児童に意識させることで，他者に対して，より思考促進的に働きかけるようになるという可能性を示唆している。

Table.1 グループ学習における直接的・間接的発話調整機能に対する SSRL 介入効果

|     |         | 第1回  |      |      |      |      |    | 第2～5回 |      |      |      |      |    |
|-----|---------|------|------|------|------|------|----|-------|------|------|------|------|----|
|     |         | 1 協力 | 2 視点 | 3 配慮 | 4 要請 | 5 提供 | 合計 | 1 協力  | 2 視点 | 3 配慮 | 4 要請 | 5 提供 | 合計 |
| 介入群 | 直接的調整機能 | 18   | 5    | 3    | 1    | 26   | 53 | 19    | 4    | 1    | 4    | 15   | 43 |
|     | 間接的調整機能 | 0    | 1    | 0    | 0    | 3    | 4  | 1     | 6    | 0    | 0    | 11   | 18 |
|     | 合計      | 18   | 6    | 3    | 1    | 29   | 57 | 20    | 11   | 1    | 4    | 25   | 61 |
| 対照群 | 直接的調整機能 | 19   | 16   | 1    | 1    | 17   | 54 | 32    | 12   | 2    | 3    | 20   | 69 |
|     | 間接的調整機能 | 3    | 2    | 0    | 1    | 5    | 11 | 0     | 1    | 0    | 1    | 1    | 3  |
|     | 合計      | 22   | 18   | 1    | 2    | 22   | 65 | 32    | 13   | 2    | 4    | 21   | 72 |

注) 数値は1回のグループ学習における 3 グループの発話数の合計